

共通の学生調査を用いた 学修成果の可視化への取組

データに基づくFaculty Developmentの展開

大阪府立大学・長崎大学・玉川大学は「大学IRコンソーシアム」と共催し、文部科学省補助事業「大学教育再生加速プログラム」の一環として、合同フォーラム「共通の学生調査を用いた学修成果の可視化への取組—データに基づくFaculty Developmentの展開—」を開催します。

現在、各大学では学生が大学で学んだ成果を学修成果とし、それを可視化する方法、さらには可視化した成果をFDにつなげていく方策について盛んに議論がなされているかと思います。本フォーラムではまず可視化するためのツールを提供する「大学IRコンソーシアム」の概要とその意義、次にそれらのデータをFDに活用している大阪府立大学、長崎大学、玉川大学の取組みを報告し、最後に政策的視点も加味した上で、パネルディスカッションで多角的な議論を行います。

日時

2016年 **2月22日** **月**
14:00～17:00 (受付 13:00～)

先着限定

300名

入場無料

会場：玉川大学 大学教育棟 2014 521教室

対象：大学・短期大学の教職員およびその関係者

主催：大阪府立大学、長崎大学、玉川大学 共催：大学IRコンソーシアム

お問い合わせ：玉川大学教学部教育学修支援課（担当 山崎・三ヶ田）

〒194-8610 東京都町田市玉川学園6-1-1

TEL: 042-739-8866 E-mail: il-supports@tamagawa.ac.jp



プログラム

- 14:00 開催の挨拶 小原芳明(玉川大学学長)
 14:05 「大学教育再生加速プログラム(AP)」事業の目的とその概要(文部科学省大学振興課)(予定)
 14:25 基調講演 「大学IRコンソーシアムで可視化できること、できないこと」
 高橋哲也(大阪府立大学学長補佐、大学IRコンソーシアムIRシステム運用部会長)

14:55 休憩

- 15:00 事例報告①
 畑野 快(大阪府立大学高等教育開発センター特認助教)
 15:20 事例報告②
 稲葉興己(玉川大学教学部長)
 15:40 事例報告③
 山地弘起(長崎大学大学教育イノベーションセンター教育改善部門長)

16:00 休憩

- 16:10 パネルディスカッション
 司 会:中村好雄(玉川大学教学部事務部長)
 登壇者:高橋哲也(大阪府立大学) 山地弘起(長崎大学)
 稲葉興己(玉川大学) 文部科学省大学振興課(予定)



高橋哲也



山地弘起



稲葉興己

- 16:50 閉会の挨拶 松坂誠應(長崎大学理事)

*事例報告・パネルディスカッションの登壇者は変更の可能性があります。

17:20~ 情報交換会

18:50 玉川大学内(レストラン SAKUFU)
 参加費として3,000円を申し受けます。当日お支払いください。

会場アクセス [玉川大学 大学教育棟 2014 521教室]

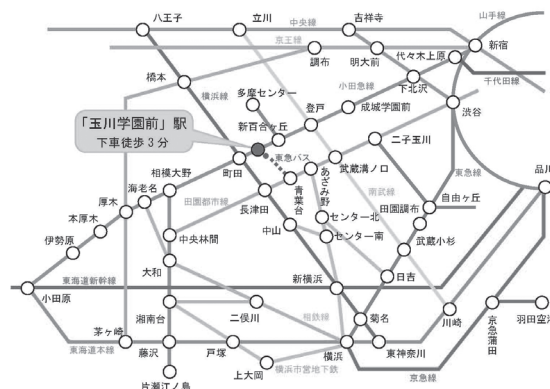
*新宿より(約30分)

小田急線「新百合ヶ丘」駅にて〈各停〉〈区間準急〉〈準急〉に乗り換えて、
 「玉川学園前」駅下車

*小田原より(約60分)

「町田」駅にて〈各停〉〈区間準急〉〈準急〉に乗り換えて、
 「玉川学園前」駅下車

「玉川学園前」駅 北口より、新宿方面へ進み、徒歩約3分



お申し込み方法・お問い合わせ先

<APフォーラム専用申込フォームから>

玉川大学Webサイト内のAPフォーラム申込フォームに必要事項を記入のうえ、お申込みください。

<http://acweb01.adm.tamagawa.ac.jp/kyougaku/APForum Form.nsf>

※お申込みの際にお知らせいただきました個人情報は、
 フォーラムの集計およびご案内を目的とした運営のための利用以外には一切使用いたしません。

玉川大学教学部教育学修支援課(担当 山崎・三ヶ田)

〒194-8610 東京都町田市玉川学園6-1-1 TEL: 042-739-8866 E-mail: il-supports@tamagawa.ac.jp

2016年
 1月30日(土)
 締め切り